

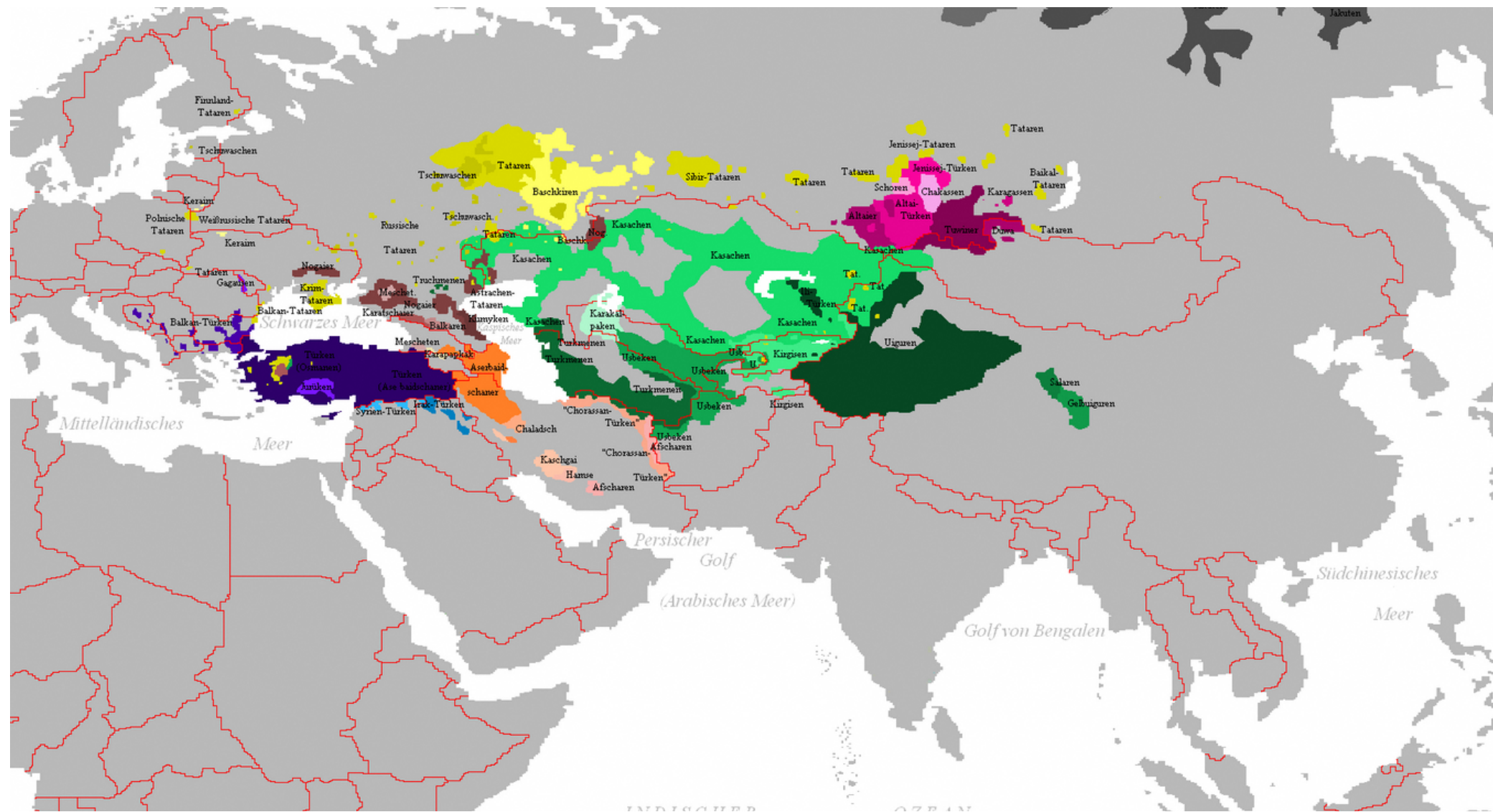
ウズベク語と日本語の類似点

舞鶴市国際交流員 アフメドフ アシルベク
AHMEDOV ASILBEK

Assalomu alaykum

アッサラーム アライクム

今回のコラムでは、言語学者である私から皆さんにウズベク語と日本語の類似点をいくつかの例を使って簡単に説明したいと思っています。両国の距離は6211kmも離れているのに、話されている言語は 案外、近いことが分かり、「そんなに似ているのか!？」とさえ思うかもしれません。では、まず、ウズベク語について少し情報をお伝えします。



チュルク語族の分布

ウズベク語

ウズベク語はウズベキスタンの公用語で、言語学的にはチュルク諸語に属する語です。アルファベットは英語のアルファベットに似ており、日本語的に言えばローマ字と同じで、書いてある通りに読みます。日本語と文法的に似ているだけでなく、語彙的にも類似点が多いです。ウズベク語は日本語と同様、文を作るときは、主語 → 目的語 → 動詞 の順番の言語です。これはウズベク語というよりもチュルク系言語全体に言えることですが、思いついた日本語をウズベク語の単語に置き換えるだけで、それなりに理解される文章が作れます。

ウズベク語に近い言語って何語？

ウズベク語は文法的に日本語に似ていますが、親類関係は証明されていません。では、どの言語がウズベク語に最も近いかというと、それはウイグル語だと思います。しかし、程度の差こそあれ、中央アジアの言葉のほとんどがお互いに親族関係にあります。中央アジアはタジキスタンを除き、すべてチュルク語系言語の国々（ウズベキスタン、カザフスタン、アゼルバイジャン、キリギズ、トルクメニスタン、トルコ）で成り立っています。したがって、お互いの言葉が100%分かるわけではありませんが、何となくお互いの言っていることが分かることが非常に多いと思います。

チュルク語族

チュルク語族、チュルク語族 (Turcik languages)、または突厥語族 (とっけつごぞく) は、中央アジア全体やモンゴル高原以西にあるアルタイ山脈を中心に東ヨーロッパから北アジア (シベリア) に至る広大な地域で話される語族です。

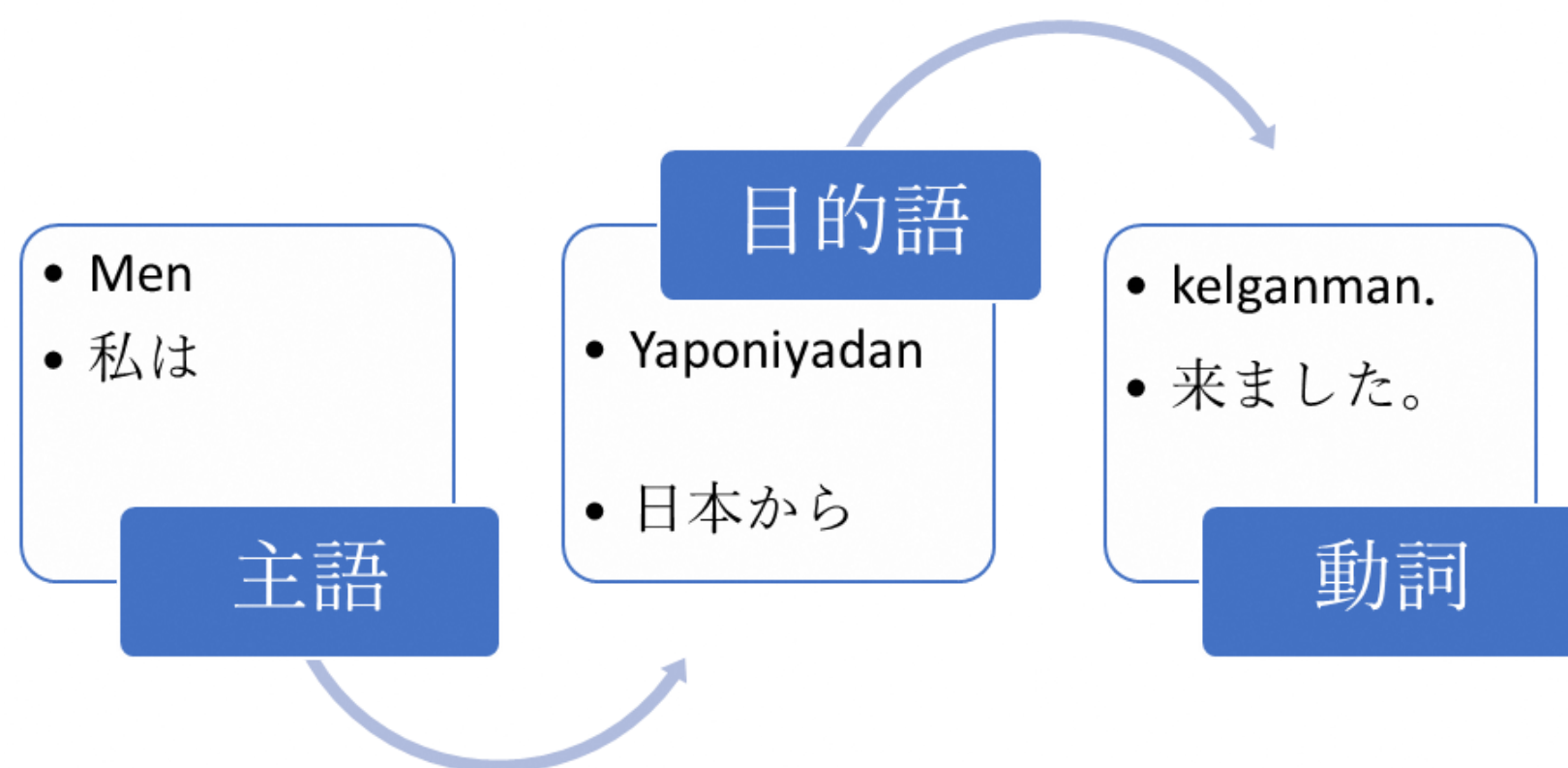
SOV型一文を作るときに、一般に主語 (Subject) - 目的語 (Object) - 動詞 (Verb) の語順をとる言語のことです。

ウズベク語と日本語の類似点

舞鶴市国際交流員 アフメドフ アシルベク

AHMEDOV ASILBEK

例えば、



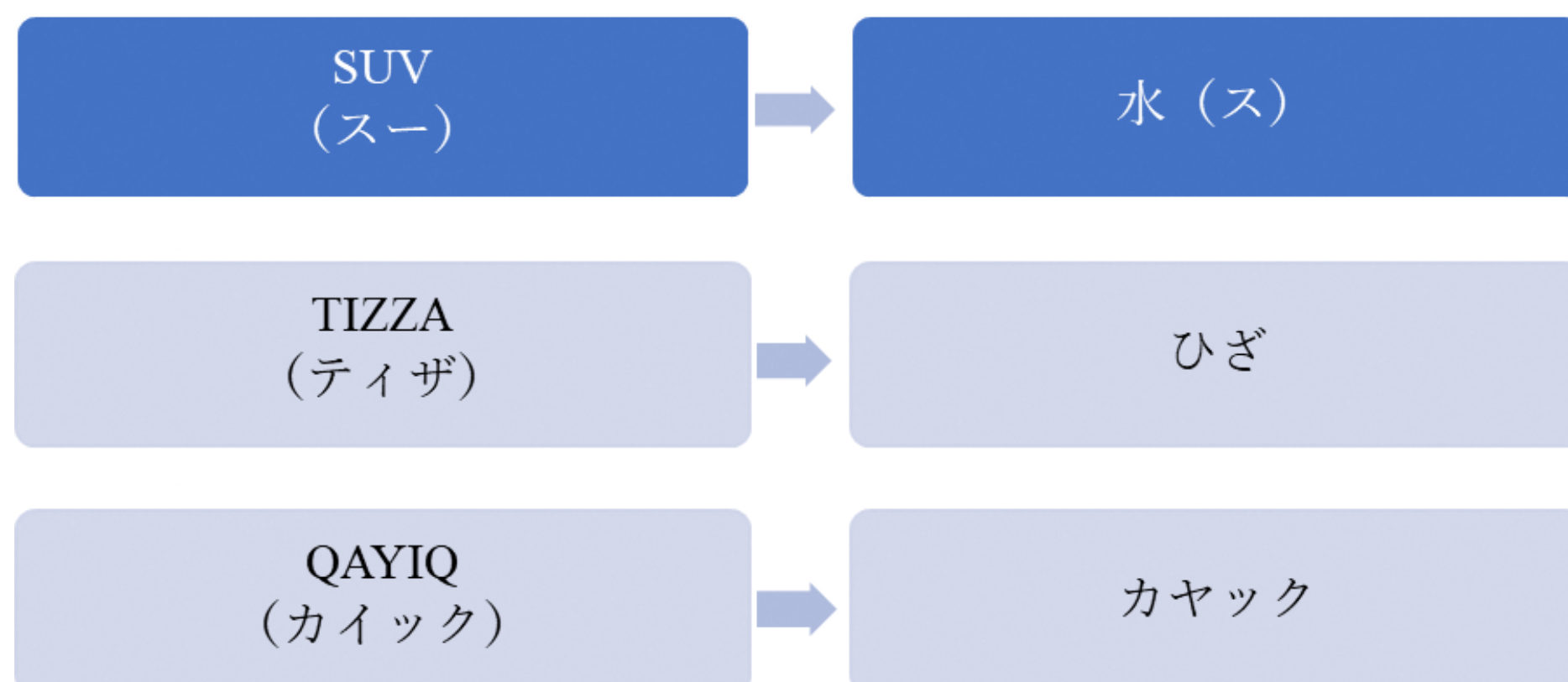
以上の文章は以下のように分けることができます。

MEN –私は
YAPONIYA –日本
DAN –から
KELGANMAN –きました。(過去形)

見て分かるように、ほとんど日本語と同じような文章が作られます。丸々一文がほぼ日本語と対応するということは、英語や中国語と違います。

繰り返しになりますが、ウズベク語と日本語は構造だけではなく、慣用句的にも類似点が多いです。例として「交通費を持ちます」というフレーズで考えてみましょう。

「交通費を持ちます」はある人の交通費を負担するという意味ですが、ここでの「持ちます」とは文字通り「手にとる」、「手の中ににぎる」、「重たい荷物をもつ」というような意味ではなく、比喩的な意味「自分のものとして引き受ける」、「負担する」、「責任をもつ」「費用は会社がもつ」という意味で使用されています。ウズベク語でも言葉を文字通りの意味と比喩的な意味で表現することができます。次に、言葉の発音、語彙的な類似点をみていきましょう。分かりやすくするためいくつかの例をあげます。例を読んでいる際、二つの言葉の最初の文字だけに注意しながら声を出して発音していただきたいです。



ここまでの例を読んでウズベク語と日本語の言葉の発音があまりにも似ていると思いませんか？

他にも、「TATIB (タティブ) KO'RISH (コリシュ) –食 (た) べてみる」という二つの言葉が合体してできた言葉では、日本語の文法の組み立てと全く同じで「食べる」と補助動詞としてきている「みる」という動詞が組み合わさって「食べてみる」という言葉ができています。

ウズベク語と日本語の類似点

舞鶴市国際交流員 アフメドフ アシルベク

AHMEDOV ASILBEK

ウズベキスタンは昔から、そして現在もウズベク人だけにとどまらず、多種多様な民族が暮らす人種のるつぼのような国です。そのため、ことばの問題に非常に重きが置かれているように感じます。例えば、日本生まれで日本育ちで日本語がしゃべれないという人は滅多にいないと思いますが、ウズベキスタンでは、ウズベキスタンのサマルカンド生まれですが、家庭内ではタジク語のサマルカンド方言を話し、大学ではロシア語で授業を受け、日常生活にウズベク語を使う、なんていう人もいます。

終わりに

ウズベク語は日本ではまだまだマイナーな言語かもしれませんが、発音の細かい点を気にせず、ある程度文法を学べば、日本語と同じ感覚で文章をスラスラ作れるようになります。これはウズベク人と同じSOVの語順で話す日本人の大きな特権です。皆さんも、ウズベク語を勉強してみませんか？興味のある人はぜひご連絡ください！